

2019青木村の教育

青木村の教育目標

「心豊かでたくましい子どもの育成＝社会力（生きる力）を育てる＝」
・子どもと向き合う時間を確保し、人と人がつながる力と学力・体力を育て、
一人一人を大切にする教育を目指す。

＜教育委員会の重点＞

- ① 保小中一貫教育 … 青木村の良さを生かし、継続と集中をねらった取り組み
- ② 多様な他者や自然とのかかわり … 人と人がつながる力（社会力）
- ③ 学力・体力向上 … 授業改善と学校運営システムの工夫
- ④ 子どもと向き合う時間の確保 … 会議の精選等による個別指導の時間の設定
- ⑤ 一人一人を大切にする教育…一人一人の個性を大切にしたインクルーシブ教育の実践

連携

- 多様な他者との交流事業及び家庭教育、生涯学習の啓発、活動の充実
- 児童センター事業
 - ・放課後活動の場
 - ・外遊び・水曜クラブ
 - 公民館事業
 - 社会力育成事業
 - ・あおきっこ合宿
 - ・長泉サマーキャンプ
 - 家庭教育支援事業
 - ・子育て講座（PTA連携）
 - 生涯学習成人講座
 - 生涯スポーツ振興（地域小中連携）
 - 図書館：読書推進
 - 歴史文化資料館：栗林一石路遺品・義民資料収蔵
 - 民俗資料館：収蔵
 - 美術館：企画展

＜学校教育への位置づけ＞

①保小中一貫教育

- 「あおきっ子教育ポイント5か条」の定着
- 小中学校理数、外国語教育の連携強化
- 青木村子育てフォーラム：村をあげての子育てについて考える
- 保小中接続プログラムの作成と実施

②多様な他者や自然とのかかわり

- 外遊びの充実、交流教育の実施
- 青木村に誇りをもち、様々な人と積極的にかかわる事業の実施

③学力・体力向上

保

- 体力づくり・スマールステップの研究。育ちの評価

小

- 協働的、能動的な問題解決学習の実践。「学び合い」を基軸にした学習

中

- 青木中スタンダード授業過程の確立。ICT活用による授業改善。

④子どもと向き合う時間の確保

⑤一人一人を大切にする教育

- 巡回相談体制の整備による早期（適期）支援の実施
- 一人一人の個性を大切にした思いやりのある子どもの育成

保育園の取り組み

- ①あおきっ子教育5か条の実践
- ②外遊びを中心とした遊び込み
- ③信州型自然保育への取組
- ④子どもと向き合う保育の充実
- ⑤支援の整備、個別の支援計画の作成

小学校の取り組み

- ①あおきっ子教育5か条の実践
- ②青木村を愛する活動（生活・総合）
- ③学び合いを取り入れた能動的な学習
- ④ふれあいの時間の有効活用
- ⑤インクルーシブ教育の充実

中学校の取り組み

- ①あおきっ子教育5か条の実践
- ②地域の方とかかわる活動の充実
- ③青木中スタンダード授業過程の確立
- ④ノーブルグーの設定・相談時間の実施
- ⑤インクルーシブ教育の推進

- 村の子どもは村で育てる

- 村の宝として子どもを育てる

- 一人の子どもを育てるには村一つ必要

子どもが真ん中

＜家庭教育＞ ●「あおきっ子教育ポイント5か条」の推進

- 親子で話そう ふれあおう ほら きらり輝く良さがある その子らしいさがきっとある

- ① 「一日のスタート」 ③ 「時間の使い方」 ⑤ 「豊かな体験」
- ② 「あいさつ」 ④ 「働き学ぶ」

＜子どもはつらつネットワーク事業による保育園・学校支援、村全体での子育ての実践、情報発信 情報の共有＞

村内の子どもに関係するグループ及び個人のネットワークの緩やかで連携

- 学習支援ボランティアによる支援：読み聞かせ、書道など学習支援、小中学校の総合学習
- コーディネーターによるネットワーク活動：人材や場の紹介、情報交換、はつらつネットワーク通信の発行

- 学生協働グループとの協働：主催事業の支援、教育委員会事業との協働、村内グループとの協働
- あおきっ子寺子屋

＜その他の団体との連携＞

- 信州大学教育学部
- 花まる学習会
- 信州大学人文学部
- 長野大学
- 村内のええっこ村（ホットステイ事業）